

会 議 録

会議の名称	平成26年度第1回飯塚市国民健康保険運営協議会
開催日時	平成26年6月10日 14:00～15:30
開催場所	飯塚市役所 2階 入札室
出席委員	藤浦委員、大塚委員、中村委員、岡松委員、今城委員、松浦委員、西園委員、濱委員、田中委員、上野委員、藤井委員、澁田委員
欠席委員	藤田委員
事務局職員	こども・健康部：高倉孝 医療保険課：高木宏之、井上成道、大隈友加、宮近理恵、野見山祐二、垣内友美 納税課：千代田一敏、松本日出登
会議内容	<p>1 開 会</p> <p>2 委員紹介及び職員紹介</p> <p>3 議 事</p> <p>(1) 会長、副会長の選出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 会長 藤浦委員 ➤ 副会長 大塚委員 <p>(2) 平成25年度国民健康保険特別会計決算見込について</p> <p>(3) 平成26年度国民健康保険特別会計当初予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 平成26年度国民健康保険特別会計当初予算について ➤ 平成26年度国民健康保険特別会計当初予算と決算見込の比較について <ul style="list-style-type: none"> ● 「低所得者の保険税軽減措置の拡充」及び「賦課限度額の引上げ」の影響により国保税収入が当初予算と比べて約5千万円の減額見込み ● 平成25年度の税率改正は平成25年度と平成26年度の医療費の伸びを踏まえた財源確保として、当運営協議会で答申をいただいたが、本年度は平成27年度の税率見直しについて、協議をお願いします。 <p>(4) 平成25年度特定健康診査等の実績見込について</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 特定健康診査と特定保健指導について ➤ 本年度取り組んでいく保健事業について <p>(5) その他</p>

	<p>福岡県市町村国保広域化について（途中経過報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 平成25年12月にプログラム法において、市町村国保の運営主体を都道府県に移行するために必要な措置が平成29年度までに講じられることとなった。スケジュールについては資料8ページのとおり。 ➤ 一番の問題点となっているのが、税率の設定である。福岡県統一の税率設定にするか、各市町村単位で制定するかについては、まだ方向性は決まっていない。 ➤ 赤字体質の自治体が数多くあるが、その対応についても検討していくようになっていく。解消方法はまだ不透明である。 <p>国（厚労省）の指導で広域化を進めているが、地域によって格差があり、広域化することで、自分達の負担が多くなる等の意見も出ると思うが、国保広域化ではどうか。</p> <p>→ 地域によって医療費が高いところや低い所があり、自治体によっては様々な施策を打って医療費削減に力をいれている自治体もあれば、そうでない自治体もある。そういった保険事業を一律にするは非常に難しい。また、自治体によって所得階層が異なるため、所得階層が高い自治体と、低い自治体の応能、応益割部分のバランスを取りながら保険料を決定する必要があるため調整はかなり難しいと考える。</p> <p>徴収関係についても、現在のように市町村が賦課から徴収まで完結した運営を行っているが、県が保険者になると、自治体がどこまで責任をもって徴収するかが懸念される。</p> <p>保険料については本年度、福岡県で保険料の試算をする予定となり、結果が出たら本協議会にて報告を行う。</p> <p>4 閉 会</p>
会議資料	<p>平成26年度 第1回 国民健康保険運営協議会資料</p> <p>資料1 平成25年度国民健康保険特別会計決算見込</p> <p>資料2 国民健康保険特別会計決算状況</p> <p>資料3 平成26年度国民健康保険特別会計当初予算</p> <p>資料4 平成26年度国民健康保険特別会計当初予算と 決算見込の比較</p> <p>資料5 特定健康診査等事業実施状況一覧表</p> <p>資料6 糖尿病フローチャート（H25年度特定健診結果より）</p> <p>資料6 「福岡県市町村国保広域化について」これまでの経緯</p> <p>資料7 「福岡県市町村国保広域化について」今後のスケジュール</p>
公開・非公開の別	<p>① 公開 2 一部公開 3 非公開 (傍聴者 なし)</p>
その他	